



西小だより

学校 Web サイト URL <http://nishiurawa-e.saitama-city.ed.jp/>

～ よく学び 笑顔いっぱい 一人ひとりが輝く教育の推進 ～

【学校教育目標】

～夢がわき 心もはずむ 西小の子～

- ・素直で心豊かな子
- ・進んでくり返し学習する子
- ・ねばり強くたくましい子

情報化社会の発展と子どもたちへのリスク

校長 竹谷 浩一

一雨ごとに秋が深まり、朝晩は肌寒さを感じる季節となりました。この学校だよりをお読みになっている皆さん、どうか体調管理にご留意いただき、何をするにも最高なこの時季を思いきり楽しんでください。

先月は1年校外学習、開校60周年記念運動会、6年修学旅行につばみの日、3年校外学習が無事に終わりました。子どもたちはこうした行事を通じて、これまで味わったことのない何かを五感で感じ取り、その何かをこれからをたくましく生きるエネルギーに変換していきます。

今年もあと2ヶ月で終わります。登校日は35日しかありません。楽しいことばかりではないかも知れませんが、たくさんの学びがある学校生活を送ってもらいたいです。

さて、少し前の話になりますが、令和4年12月に「生徒指導提要」(以下「提要」)が13年ぶりに改訂されました。この書は一言でいうと、生徒指導の理論・考え方や実際の指導法等についてまとめた学校・教職員向けの基本書です。いわば、生徒指導のバイブルのようなものです。本校では、夏季休業中にこの提要について研修会を行いました。

平成22年3月に発刊された提要では、インターネット・携帯電話にかかわる課題に関するページは僅か3ページでしたが、改訂版ではインターネット・携帯電話にかかわる問題と題し13ページにわたって取り上げています。ページが増えるにはそれなりの理由があるからであり、とても気になるところです。そこで今回は、学校・家庭が連携して取り組む内容について、西浦和小バージョンでお伝えしようと思います。

インターネットの落とし穴は、その匿名性と拡散性にあります。トラブルが起きると完全に解決することが極めて難しいケースが多いそうです。被害に遭ってしまう前に考えてみましょう。

○フィルタリングの利用を検討しましょう。

(Wi-Fiやアプリ経由でアクセスできるため、実際の制限は難しいそうですが…)

○有害サイトの利用や不特定多数の人との交流、自他の個人情報流出への危険性を知らせましょう。

○無料通話アプリやSNSを利用した他者への誹謗中傷等(ネットいじめ)はいけないと伝えましょう。

○動画の視聴やオンラインゲーム等、ネットの長時間利用を制限しましょう。

(利用時間や場所等、ご家庭でのルールはどうですか?面倒かも知れませんが、とても大切です)

○ネット依存、ゲーム依存を早期に発見できるよう、見守りましょう。

(カウンセリングや医療機関等との連携が必要になる前に…)

○学校や家庭等に居場所がなく、孤立してインターネットで過ごす時間が増加する傾向があります。

(お子さんと対話する時間はとれていますか?)

ここに挙げた内容はほんの一部です。今どきの子どもたちは、私たち大人の想像を遥かに超えるスピードで知識を吸収し続けています。実際、端末の操作法や手続き等が分からず、親が子どもに質問したり実際にやってもらったりする場面も多いのではないのでしょうか。(私もその一人です)

「○○ちゃん家は自由に使えるんだって!」「夜〇時まで使えないとグループ外されちゃうよ。」などの言葉に惑わされず、健全な生活を送れるよう見守りをお願いします。学校も情報モラル教育を行い、インターネットやSNSに関するトラブルの未然防止に向けた取組を実施していきます。

校長のつぶやき

西浦和小学校創立60周年記念運動会は雨の中での開催となってしまいました。今だから言えますが、遠方からお越しになったおじいちゃん・おばあちゃん、仕事の調整をして応援に来られた保護者のためにも多少の雨なら決行しようと数日前から心に決めていました。振休明けに欠席してしまった子どもたち、参会された皆さんで体調を崩された方、大変申し訳ございませんでした。でもあの決断を後悔していません。子どもたちの一所懸命に頑張っている姿は如何でしたか?